



第57号

令和8年1月15日

発行責任者

千歳市町内会連合会

会長 荒 洋一

北海道千歳市東雲町1丁目

10番地 東雲会館 1階

TEL: 0123-49-7100

印刷: 千歳印刷株式会社

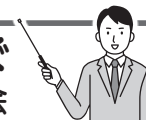
令和
7
年度市町連要望書に対する
回答説明会を開催

令和7年11月28日、ANAクラウンプラザホテル千歳において、横田千歳市長をはじめ、品田副市長や各部長が出席し、10月22日に提出した要望書に対する回答が示されました。今年度は、継続要望7項目と新規要望2項目を合わせた9項目にわたる要望書を提出し、山崎副会長の進行で項目ごとに担当部長から説明されました。

要望内容は「ゴミの収集」「市街地に出没するヒゲマへの対応」「未設置地区におけるコミュニティセンターの新設」「町内会・コミュニティの防災活動に対する支援」「防犯カメラの設置基準の整備」「LED化した防犯灯の更新費用及び維持管理業務に」「交通安全施設の設置要望」「町内会活動の活性化と条例制定」「カーボンニュートラルへの取組支援」で、回答に対してゴミ問題に対する地域との意見交換や町内会館へのLED化支援などをさらに求めました。

▶ 要望書提出
(10月22日)千歳市の町内会に関する
アンケート結果について

令和6年度に実施したアンケート（調査対象146町内会、回答率80.1%）が集計され、7月に各町内会へ結果をお知らせしました。この調査内容から市町連と千歳市で協議し、①「町内会活動の活性化・担い手対策」②「不動産事業者と連携した加入促進」③「行政依頼事項の見直し」の3項目を優先課題として取り組むこととしました。また、「条例制定」については、法的整備に対する様々な意見があることに加え、取り組むべき優先支援としては12項目中5番目（全体の2割）であることを踏まえて、道内における制定状況とその効果を参考に、今後も各町内会と意見交換をしながら検討を継続することとなりました。

空港開港
100
年先人の偉業を学ぶ、受け継ぐ
令和7年度コミュニティ研修会

令和8年10月に空港開港100年を迎えるにあたり、講師として千歳市企画部から山本 融様をお招きし「空港開港100年 新千歳空港の発展と歴史」について、7月5日北桜コミュニティセンターで学びました。

研修会には、伊藤コミュニティ部会長をはじめ、各コミュニティ協議会を中心に40名が参加しました。空港とともに人口97,034人（令和7年12月1日現在）までに成長してきた千歳市は、1926年（大正15年）10月22日に当時の千歳村民150人が、大人も子どもも一緒に無償の汗を流して2日間で完成させた200mの着陸場に「北海第1号」が降り立ってから今年で100年の節目となります。村民の想いを乗せて羽ばたき続け、今や世界とつながる北海道の空の玄関口として発展した新千歳空港の歴史を再認識し、先人の偉業を地域の誇りとしてたたえ、千歳市民としてその気持ちを受け継ぐことの大切さを改めて感じました。（コミュニティ部会）



市町連ライン公式アカウント ▶▶▶

市町連ホームページの掲載情報や災害時の緊急情報等をお知らせします。是非、友だち登録をお願いします。





市内49町内会長が出席のもと、冒頭に市町連荒会長の挨拶後、清水町6丁目町内会鈴木会長が議長に選出され、報告事項5件、審議事項4件の議事が進められました。

審議された議案に対し、148町内会・自治会中、126件の表決があり、このうち承認が126件、不承認が0件で、全て原案どおり承認、決定されました。その他として、今年度中に創立60周年を迎えるにあたり、記念事業の実施について報告されたほか、千歳市共同募金委員会の九谷田会長より日頃の町内会活動における募金活動に対するお礼が述べられました。

1 報告事項

- 報告第1号 令和6年度 事業報告
 報告第2号 令和6年度
 一般会計収支決算報告
 報告第3号 令和6年度
 特別会計収支決算報告
 報告第4号 令和6年度 監査報告
 報告第5号 町内会長の交代等に伴う
 役員の選任について

2 審議事項

- 議案第1号 令和7年度
 事業計画（案）
 議案第2号 令和7年度
 一般会計収支予算（案）
 議案第3号 令和7年度
 特別会計収支予算（案）
 議案第4号 役員の選任について

令和7年度 千歳市町内会連合会定期総会

令和7年度の市町連定期総会を6月7日にANAクラウンプラザホテル千歳にて開催しました。併せて、長期在任町内会長に対する千歳市長感謝状贈呈式並びに千歳市町内会連合会会長表彰式を挙行し、多くの皆様のご臨席をいただき、受賞者を称えとともに祝賀の宴を催すことができました。



千歳市長感謝状贈呈式 並びに 千歳市町内会連合会会長表彰式

横田市長にご臨席をいただき表彰式を執り行いました。

●千歳市長感謝状受賞者

（町内会長在職10年以上）

鎌 倉 英 昭（真々地自治会）
 後藤田 栄 一（千代田町連合町内会）
 松 本 敏 男（清水町4丁目町内会）
 三 木 高 夫（緑町1丁目町内会）
 中 村 康 典（富丘西町内会）
 北 山 敬 太（末広東町内会）
 沼 山 哲 郎（みどり団地1号棟自治会）



●千歳市町内会連合会会長表彰受賞者

（町内会役員在職10年以上）

三 浦 由 雄（あけぼの団地町内会）
 ほか39名

（敬称略、順不同）



町内会のホームページを開設しませんか？ 回覧板等を電子化にすることも可能！

市町連では、ホームページを開設しています。各町内会（みどり台南、文京1丁目、末広中区、白樺、住吉北、富丘2丁目、北栄南、ゆうまい、本町、稲穂、幸福、みどり台北、文京、北斗南、信濃4丁目）もホームページを開設して市町連のホームページとリンクしています。ホームページ開設のご希望は、事務局までご連絡ください。

URL : <https://chitose-choren.jp/> ▶▶▶





仲間づくり・健康づくり・まちづくり 市町連スポーツ 2025

パークゴルフ大会

9月5日 (向陽台つばさ公園)

- 【男子】** 優勝 小清水昭博 選手 (向陽台)
準優勝 岩井 孝弘 選手 (シード・向陽台)
第3位 鴨田 孝徳 選手 (花 園)
- 【女子】** 優勝 木戸 裕子 選手 (一 般)
準優勝 後藤 静江 選手 (向陽台)
第3位 荒関 洋子 選手 (北 桜)

参加者 男性59名、女性37名



ミニバレーボール大会

6年ぶりに開催!

11月9日 (鉄東コミュニティセンター)

- 優勝** 北信濃Aチーム (北信濃コミュニティ協議会)
準優勝 北 桜Aチーム (北桜コミュニティ協議会)
第3位 祝 梅Aチーム (祝梅コミュニティ協議会)
第4位 鉄 東Bチーム (鉄東コミュニティ協議会)
- 参加者** 6コミュニティ協議会10チーム、45名

寿町内会創立60周年にあたり

寿町内会 会長 佐 藤 幸 一

今年、寿町内会創立60周年の節目を迎えましたことを会員の皆様と共に喜び申しあげますとともに、これまでの関係各位の格別なご支援、ご協力を頂きましたことに厚くお礼申しあげます。また、先人各位のこれまでのたゆまないご努力に対しましても、深く敬意を表します。

寿町内会は、昭和41年に37世帯、162人が参集し祝梅団地町内会として産声をあげました。

昭和49年祝梅土地区画整備事業が開始され住宅化が進み、昭和56年10月の住居表示にともない、寿、弥生、梅ヶ丘の3町が誕生し、これを機会に分離独立し、新たに寿町内会として発足致しました。当町内会は、会員相互の結びつきを大切にしたい町内会づくりに、会員の皆様のご理解とご協力のもと町内活動も日々進展を続けております。

その間、社会情勢の変化や動向もあり、平成5年には、寿2丁目の自衛隊官舎建設工事が進められ、完成を契機に独立した自衛隊官舎町内会が発足され、一時は寿町内会の減勢はありましたが、順調に新築家屋も増え、現在は、700世帯余り、1,400人を数えるほどに成熟するに至り、かつ、協力体制 (寿

官舎町内会との合同行事)のもと諸活動の取組みを重ね、町内活動の活性化を図っております。

恒例行事として、「新入学児童の集い」や「夏祭り」、「子供みこし」また、年末には、「子供餅つき大会」等、相互の町内会役員及び会員が協力し、行事を盛り上げ良き伝統と慣習を守りながら地域住民や子供たちとのコミュニケーションを大切にしております。

これからも、先輩の方々が築いて来られた良き伝統をお伝え継いで参ります。

今後につきましても、私達は、「健康で」、「楽しく」、「和と共助」を軸に町内会活動の充実強化を図りながら、地域の安全・安心が担保されるよう、町内会環境の維持に努めてまいり所存でございます。結びに、皆様からの一層のご支援とご協力を申しあげるとともに、会員の皆様、ご家族のご健勝とご多幸をご祈念申しあげ、寿町内会創立60周年にあたってのご挨拶とさせていただきます。



女性部会より

❖ 女性部会秋季研修会



「終末」

少し幸せなら良い人生
～どう生きるか、どう死ぬか～

講師：キャスター 佐藤のりゆき氏



11月26日北ガス文化ホールにおいて、キャスターの佐藤のりゆき氏を講師にお迎えし、超高齢社会となった現在の社会背景の中における、健康の考え方や人生の組み立て方のヒントや尊厳死について語っていただきました。この中で、①好きなものを食べる、嫌いなものは食べない ②好きな人に会う、嫌いな人には会わない ③お金は自分のために使うと前頭葉が活性化する ④我慢をしない ⑤病気になっても病人にならない ⑥コーピングユーモア(笑いでストレスを前向きにとらえて対処)など、残りの人生を楽しむための数々のヒントで会場を沸かせました。当日は100名以上の参加者とともに「のりさん」の軽快なトークに引き込まれ、会場は終始楽しい雰囲気に包まれました。

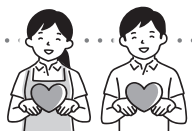
❖ 町内会女性部長等会議



市町連女性部会主催による「町内会女性部長等会議」が8月22日花園コミュニティセンターにおいて、25の町内会から33名が参加して開催されました。小グループ方式で4グループに分かれて「町内会活動について」をテーマに、各町内会の行事の様子、役割分担、予算執行の状況、これからのあり方などについて討議し、グループごとに代表者から発表された後、参加者は町内会や女性部についての情報交換を行いました。



❖ 福祉施設への雑巾寄贈



本年度も年末に行っている福祉施設での大掃除に代えて、各町内会・自治会で作成いただいた手作り雑巾を福祉施設へお贈りしました。58の町内会・自治会からご提供をいただいた合計1,422枚を12月8日に特別養護老人ホーム「暢寿園」様 並びに「やまとの里」様に荒会長と太田女性部会長から贈呈させていただきました。ご協力いただきました各町内会・自治会の皆様にお礼を申し上げます。



建物火災に注意しましょう！

市内では火災が相次ぎ、令和7年は39件（そのうち建物火災25件）発生し、9名の尊い命が失われています。火災は、ちょっとした油断や不注意から誰の身にも起こり得ます。これ以上の犠牲を出さないためにも、一人ひとりが火災予防への意識を高めることが重要です。住宅火災では、「住宅用火災警報器の設置と定期的な交換」が特に効果的で、設置から10年が交換の目安とされていますので、この機会に点検しましょう。また、ストーブやコンロの周辺には燃えやすい物を置かず、給油は必ず火を消してから行い、古い電気ストーブや延長コードの劣化、たこ足配線なども火災につながりますので、日頃から点検や清掃を心がけてください。（資料：千歳市消防本部）

【月に1回、動作確認を】



町内会・自治会加入率について

千歳市の令和7年8月1日現在における町内会・自治会加入率（自衛隊営内世帯を除く）が、初めて55%を下回り、54.67%となりました。これは、10年前と比較して10.72ポイント、20年前と比較して22.13ポイント減少しています。総世帯数は年々右肩上がりの50,224世帯に対し、加入世帯数は17年前から緩やかに27,458世帯まで減少しました。市町連も優先課題のひとつに位置づけし、市と連携しながら取り組んで参ります。

編 集 後 記

“空港開港100年”「北海」第一号が千歳村に降り立ってから今や世界とつながる空港になるとは、当時の村民も全く予想できなかったことだろう。「飛行機を見たい」との強い気持ちから、大人も子どもも一緒になって、たった2日間で作くりあげた着陸場は、皆の汗の結晶である。しかし、その後は札幌、帯広に先を越されて苦渋を味わい、海軍航空隊の基地が置かれて村民の努力が実ったのが13年後。何事も簡単にはいかないものである。全国の町内会・自治会の長年の課題である「加入率の低下」と「担い手不足」。効果的な解決方法はそう簡単には見つからないが、“解散”と結論付ける前に、今だからこそできる町内会について、少し立ち止まって考えてみませんか。